

平成24年2月 愛媛県の電力需給状況

需要の概要

平成24年2月の販売電力量は、8億6千3百万kWh時、前年比 99.0%（うるう年の影響を補正すると 97.2%）となった。

〔需要の内訳〕

家庭用などの「電灯」は、1月中下旬の気温が高く推移したことと、節電の影響などにより前年比 96.0%となった。

事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」は、節電の影響はあったものの、2月の気温が前年に比べ低く推移したことなどから前年比 106.5%となった。

産業用の「大口電力」は、鉄鋼や機械などが前年を上回ったが紙・パルプなどが前年を下回ったことから、前年比 97.6%となった。

うるう年の影響について

- ・特定規模需要は、2月29日が2月分の検針期間に含まれるため、昨年より1日分多くなり、この影響が含まれている。
- ・電灯などの特定規模需要以外の需要は、2月分検針期間が1月の検針日～2月の検針日の前日までであるため、2月29日は3月に含まれることとなり、2月分への影響はない。

需要実績

(百万kWh時, %)

	当月	
	電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	347 96.0
	電 力	54 94.7
	計	401 95.8
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	176 [102.8]106.5
	産業用電力	286 [95.9] 99.3
	うち大口電力	(222) [94.2](97.6)
	計	462 102.0
販売電力量計		863 [97.2] 99.0

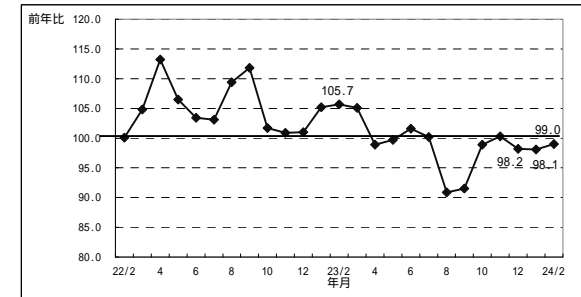
注. []内はうるう年の影響を補正した前年比

大口電力の産業別内訳

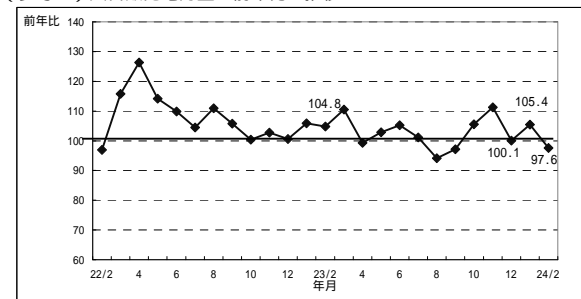
(百万kWh時, %)

	当月	
	電力量	前年比
食料品	11.9	99.9
繊維	16.2	84.6
紙・パルプ	78.7	90.7
化学	21.5	95.5
鉄鋼	18.1	109.1
機械	42.1	107.9
うち電気機械	(25.8)	(105.6)
その他	33.1	106.6
大口計	221.6	97.6

(参考1) 販売電力量の前年比の推移



(参考2) 大口販売電力量の前年比の推移



(参考3) 松山市の平均気温

()

	H24年1月				H24年2月			
	上旬	中旬	下旬	月平均	上旬	中旬	下旬	月平均
実績	5.8	6.0	4.8	5.5	4.0	4.7	7.0	5.2
平年差	0.7	0.1	0.6	0.5	1.7	2.0	0.1	1.3
前年差	0.9	2.7	1.7	1.8	2.4	0.8	3.5	2.0